

奈良市議会議員

# 森田 一成

Morita Kazunari



## 変わりゆく観光都市・奈良

# まちづくり加速

奈良市議会の森田一成は、今年度の市議会活動の中で、奈良市が進めるまちづくりについて、議会での質問を行いました。市役所本庁前の高級ホテル建設は目を追うごとに工事が進み、世界各国からの観光客を迎えようと、観光都市・奈良の姿は大きく変容していきます。国や県と共に進めていく今後のまちづくりの中、奈良市としてのリーダーシップと明確なビジョンを求め、議会活動に取り組んできました。直近の活動をご報告いたします。

年6月、今年3月末をもって廃止したい意向を市に伝えられました。路線継続を望む地域の保護者の皆さんの希望を受け、わたしや市は奈良交通に継続運行を要望し、お願いを続けてきました。これらを受け、同社からは今年9月末まで廃止を延長する旨の回答をいただきました。

### 都跡小学校北部バス

### 「市が安全な通学の手立てを確実に」

佐紀町やその周辺に在住する都跡小学校の児童・生徒が通学に利用している奈良交通のバス「二条尼ヶ辻線」を、今年3月末をもって同社は廃止する意向を持っていました。わたしは路線継続を求め、2月の観光文教委員会を取り上げました。廃止は今年3月末から9月まで延長されることになりました。同線は登校時、下校時にそ

れぞれ概ね2便が運行しています。奈良交通は使用している観光バスの老朽化、運転者不足や路線の収益性などを総合的に検討されて昨

しかしながら、路線の継続のために同社は、市からの財政支援が必要との見解を示されています。10月以降の子どもの通学を確保するため、現状維持の運用を第一にし、もしバス路線が廃止された場合、奈良市が予算措置を行い、専用のスクールバスを運用、また委託するなど、確実な手立てを強く要望しました。

### 積水化学「市の積極的な姿勢と提案を」

市議会9月定例会では、わたしが所属する会派「自民党」を代表し、積水化学工業跡地の活用について、代表質問に登壇しました。同工場跡地については、2017年夏に同社と県、市の三者間で跡地の利用に関する包括協定を結びましたが、その経緯と今の時点で市はどのようなまちづくりの構想を持っているのかをいただきました。

また今後の活用案について仲川市長は「平城宮跡エリアの誘客と滞在時間の延長は、市全体の宿泊客の増加、観光消費額の増加にもつながると考えている。2020年にオープンするホテル（JWマリオット）や、2021年に竣工予定の西天寺南口駅前広場など、

段階的にまちづくりが進む中、相乗効果を考えたい。不足している駐車場の確保やこのエリアの文化的、歴史的価値を生かした商業機能の誘致など周辺の景観との調和を意識し史跡をアピールできる計画にしたい。三者で協議を重ねたい」と答弁しました。

奈良市のまちづくりは4つのエリアで県と共に進める包括協定を結んでいます。平城宮跡の県立奈良病院の跡地利用については、当初の構想から約2年もの遅延が生じ、地元からは「どうなっているの?」と心配の声も頂戴しています。わたしは「この積水化学工業跡地において、『三者で協定を』と答弁されたが、市としての構想をしっかりと持って協議に臨んでもらいたい。奈良市の思いがなければ進まないのではないかと指摘しました。

また加えて「これら平城宮跡が、官公庁が集積していたことに思いを馳せると、観光や商業に特化した市役所の分庁舎をその一角に建てるべきではないか」と提案し、隣接した同跡地が市民のコンセンサスを得られるような有効利用を求めました。



市民のコンセンサスが得られるような有効利用が求められる積水化学工業跡地

- 所属団体 職
- (財)奈良県青少年会館評議員
  - 奈良県青年団協議会顧問
  - 奈良市青年団協議会監事
  - 都跡地区子供会顧問
  - 三条・四条大路2・3丁目子供会幹事
  - 北大和高等学校同窓会会長
  - 奈良西ライオンズクラブ会員
  - 奈良市ウエイトリフティング協会副会長
  - 少林寺拳法奈良中央道院顧問
  - 国際空手道連盟極真会館 奈良支部相談役
  - 奈良商工会議所青年部朋友会会員
  - 奈良市ラグビーフットボール協会副会長

<http://moritakazunari.com>

